

## PGIM が資産運用業界における「2020年最も働き甲斐のある職場」トップ3に選出

Pensions & Investments (P&I) 誌が先月発表した米国の資産運用業界における「2020年最も働き甲斐のある職場<sup>1</sup>」(従業員1000人以上の企業)の第三位にPGIMが選出されました。

コロナ禍で環境が激変する中で、「PGIMでは、“どこで働くのか”ではなく、“何をどのようにすべきか”ということを社員一人一人が優先的に考え、行動することで、高いパフォーマンスを生み出す企業文化を維持することができた」、とPGIMのグローバル人事部門の責任者パメラ・シンクレアはコメントしています。

P&I誌の年間ランキングは、従業員アンケートの結果も一部反映させたもので、従業員の能力を最大限に引き出し、サポートする文化を有する企業を選出しています。

PGIMの社長兼CEOのデイビット・ハントは、「投資哲学だけではなく、人材の育成・活用においても長期的な視点でアプローチしているため、PGIMは資産運用業界の中でも離職率が低い」ことに言及し、「公平な職場、誰もが受け入れられ、尊重されていると感じることのできる環境を維持し、考え方の多様性を包括し、集団的知性をお客様の利益のために発揮する企業文化の醸成に注力している点が今回の評価に繋がった」、と分析しています。

PGIMは、1兆4千億ドルの運用資産残高<sup>2</sup>を有する米国プルデンシャル・ファイナンシャルの資産運用部門です。日本では、PGIM ジャパン株式会社を通じて、様々な運用サービスを提供しています。

1 P&I誌の評価方法については [www.pionline.com/BPTW2020](http://www.pionline.com/BPTW2020) をご覧ください。

2 運用資産残高は2020年9月30日現在 (データ出所: PGIM)

当資料は、PGIMのグローバル・コミュニケーションによる2020年12月14日付の英文のアナウンスメントをPGIM ジャパン株式会社が抄訳したもので、内容は原文と同一ではありません。原文に関するお問い合わせは、PGIM ジャパン株式会社までお願いします。

【お問合せ先】 マーケティング部 電話番号: 03-6832-7100 受付時間: 平日9:00~17:00 (土日・祝日は休業)

PGIMは、プルデンシャル・ファイナンシャル・インク(PFI)の主たる資産運用ビジネス部門であるPGIM インクと、同社が世界に展開する子会社および関連会社の商号です。米国プルデンシャル・ファイナンシャル・インクは、英国法人のブルーデンシャル plc および英国法人のM&G plcの子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス・カンパニーとは何ら関係がありません。

当資料に含まれる情報の一部は、その作成時点でPGIMが信頼できると判断した情報源から入手したのですが、当該情報の正確性や完全性、および当該情報が変更されないことを保証するものではありません。当資料に含まれる情報は、発行日(または当資料で参照されているそれ以前の日)現在のものであり、予告なく変更されることがあります。PGIMは、当該情報の一部または全部を更新する義務を負いません。また、その完全性または正確性について、または誤謬に対する責任を明示または黙示の保証または表明を行うものではありません。